

市内の小・中学校で英語を教えているA.L.T. (外国語指導助手)の皆さんが、久慈で生活して感じたことを紹介するコーナーです。

## My life in Kuji



**ダコタ・ディベイツ** さん  
 インディアナ州・25歳 / 長内小、宇部小、長内中、宇部中、山形地区の小中学校を担当

### 天体観測

七夕にちなんで、ひろのまきば天文台に初めて行きました。天体観測室でスタッフがコンピューターに座標を入力すると、天井や望遠鏡が自動で移動！ベガ、アルタイルやアルビレオなどの星や月を観察することができ素晴らしい体験をしました。

1階には夜空を撮影した写真も展示。どれも素晴らしい写真で、撮影者のおひとりとお話することができました。私は日本語があまり得意ではありませんが頑張って話し掛け、ずっと挑戦したいと思っていたと夜空の写真撮影の方法を学ぶことができました。本当にうれしかったです。

英語が堪能でとても親切な男性にお会いすることもでき、彼と彼の奥さんが星座や天の川の写真を見せてくれました。後日、その夜に撮影した写真を送ってもらいましたが、本当にきれいでした。

素晴らしいスタッフや天文台で出会えた人のおかげで記憶に残る、とても良い経験になりました。スーパームーンを見るのがとても楽しみになりました。

市民

## センターだより



中央市民センター  
 ☎53-4606

### 中央市民センター事業紹介 防災勉強会を開催!!

5月18日に、久慈地区の町内会を対象とした久慈地区町内会防災勉強会を開催しました。

勉強会では、県が想定した最大クラスの津波浸水想定や地域の防災力を高める自主防災組織について学習を行いました。地域防災を考える意見交換では、参加者から「浸水時、避難所に向かうのが困難」、「高齢者の避難対応が不安」など災害時の課題が上げられ、解決に向けどのような取り組みができるのかを、一緒に考える良い機会になりました。

「地域の現状を踏まえ自主防災組織の取り組みを進めたい」、「自主防災組織の必要性、重要性を理解した」といった前向きな意見も寄せられました。

勉強会后、町内会から詳しい内容を聞きたいと依頼もあり、個別に説明会を実施。自主防災組織結成への取り組みを進めている町内会もあります。

中央市民センターでは、引き続き自主防災組織結成への支援を進めていきます。町内会から自主防災組織の説明依頼や相談などお待ちしております。

### 新たな活動を開始します

この度、8月1日に『移住コーディネーター』として市から辞令交付を受けた藤織ジュンです。私は東京から移住し2015年12月から地域おこし協力隊として観光PRの仕事を行い、2018年11月末に任期を終え、合同会社プロダクション未知カンパニーを起業して主に北三陸のPRに関する仕事を行っています。

久慈市には都会に暮らす人にとって魅力的な生活や産業があると感じています。今までの経験を生かし、まずは久慈市を知ってもらうためのシティブロモーションに力を入れ、東京都などで行われている移住定住のPRイベントへの参加などを行っていく予定です。全国的に人口減少が進んでいますが、都会には「いつか地方に住みたい」と考えている人が多くいます。テレワークで働ける会社も増え、居住地はますます自由に選べる世の中になりました。そんな人々と久慈市をつなげられるよう頑張りたいと思います。

## 協力隊 OB.OG 通信

**藤織 ジュン** さん  
 (ふじおり・じゅん 30歳)

2015年着任。東京都北区出身。2018年に協力隊を卒業し、現在は合同会社プロダクション未知カンパニー代表社員を務める



平庭闘牛つづき場所での司会

●地域おこし協力隊…移住定住促進を目的に、都市部からの移住者に対して市が委嘱。カフェを中心とした地域の活性化、新規漁業者の確保や水産物の高付加価値化への取り組み、農泊事業の実践と推進、地域資源の商品開発・販路拡大PRなどを行います。



Name  
**清水 京子** さん  
 しみず・きょうこ (山形町・66歳)

### Profile

清水商店 代表  
 営業時間 10時~18時  
 住所 山形町川井8-14-1  
 ☎72-3321



▶URL…<https://www.shirakaba-brise.com/>



白樺樹液を活用した商品

## きらり人輝く

白樺林保全のため白樺樹液を活用した商品を開発・販売する商店の代表

### 白樺林保全のために

長年営業を続ける「清水商店」代表清水京子さん。白樺樹液を活用したスキンケアコスメを開発するきっかけや、白樺に対する思いについて話を聞きました。

#### ■白樺への思い

白樺林は地域の宝です。未来までこの宝物を残したいと思っています。白樺は寿命が80年程と短く、世代交代を進めないと、白樺林の景観を維持していくことが困難であるため、2014年に白樺樹液生産者らで「森の恵み・白樺の一滴」活用推進協議会を発足。白樺を保全、活用する活動をしています。

#### ■商品開発のきっかけ

白樺の販売活用方法を検討していました。そんな時、協議会で樹液の成分分析を行ったところ、肌に良いとされるアミノ酸やミネラルが豊富に含まれていることが判明。これを活かした特産品や持続可能なビジネスとして継続するため、清水商店が開発と販売を協議会から継承しました。

#### ■商品開発の苦労

白樺樹液は早春の2~3週間しか取れません。また発酵が早く保管が問題でした。試行錯誤の結果、冷凍しても成分が変化せず、長期間の保管が可能になりました。開発するのに1年半以上かかりましたが、肌が弱い方や敏感肌の人にも使っていただけるスキンケア商品が完成しました。

#### ■今後の活動

市のヘルスツーリズムにも参加させて頂いており、平庭高原の白樺林と、白樺樹液スキンケア商品の素晴らしさを、多くの人に知っていただけるよう活動しています。これからも日本一の白樺美林のPRや保護・保全に努め、地域活性化に少しでも貢献していきたいです。

## 集まれ！元気の輪

### ピンポングループ夢の会

代表：梨木みち子 さん  
 活動場所：小久慈市民センター ☎59-3051  
 活動日：毎週火曜日 9時~12時

白熱したラリーが続きます



笑顔で記念撮影するサークルの皆さん

ピンポングループ夢の会は、平成18年に結成された卓球サークルで、メンバーは21人。試合形式に拘らず、自由にラリーを楽しんでいます。

メンバーの平均年齢は74歳。高齢になっても体を動かせるようにすることを目指し、男女が一緒になって運動しています。活動の開始と終わりには血圧測定を実施。毎週記録することで体調管理にも気を付けています。

初心者も経験者が丁寧に指導し、今ではラリーが続くようになりました。おしゃべりも楽しめる、笑顔の絶えない良い交流の場になっています。